

博士人材の活躍に向けた産学官連携プラットフォーム サブ会合第1弾

～博士人材のキャリアの可能性の拡大に向けて～

日時

令和7年4月18日(金)16:00-17:30

特に、博士の活躍がこれからの業種や職種における博士活躍の姿をロールモデルから学び、望ましいインターン・採用・教学の在り方を産学で検討することへつなげる勉強会を開催します。

こんなご担当者様へ

博士人材のスキルや、自社での活躍イメージがわからない。

社会が博士課程生に期待する姿を理解し、大学の教育に活かしたい。



対象者

博士の活躍がこれからの業種や職種における博士活用に関心のある企業・大学等すべて
特に、博士人材の人事/博士課程教育を担当している役員～担当者様を想定しています

開催方法

オンライン

会議情報は参加登録者にメールでご案内します

アジェンダ ※ 当日までに変更の可能性があります

16:00-17:00 (1時間)

挨拶 (佐藤 康博 博士人材の活躍に向けた産学官連携プラットフォーム主査 (P) (みずほ
フィナンシャルグループ 特別顧問 / 総合科学技術・イノベーション会議 非常勤議員))

パネルディスカッション

博士の活躍がこれからの業種や職種で活躍するロールモデルに登壇いただき、仕事に活かしている博士のスキルや、望ましいインターン・採用・教学の姿についてコメンテーター等と議論します。

- 司会 : 三重大学 西村 訓弘 教授
- パネラー(ロールモデル) : ① 旭化成(株) 伊勢田 一也 マネージャー
② NERA 益田 拓 シニアコンサルタント
- コメンテーター : ① 九州大学 君塚 信夫 総長補佐
② (株)アカリク 白井 英登 リードデータアナリスト

※登壇者紹介は裏面ご参照

17:00-17:30 (30分)

フリートーク (参加・入退室自由)

パネラー等と共に、出席者同士で自由に意見・情報交換をしていただく時間を予定しています。

講評 (上山 隆大 内閣府本府参与)

人事等の機微な情報を取り扱うため、本勉強会は一般非公開です。



内閣府
Cabinet Office

登壇者紹介

司会

西村 訓弘

三重大学大学院 地域イノベーション学研究科 教授、
宇都宮大学 特命副学長



筑波大学卒業後、(株)神戸製鋼所、米国企業等の研究員を経て、2000年(株)ジェネティックラボ創業に関わり、2002年から同社代表取締役。2006年に三重大学医学系研究科教授就任、2016年から現職。JST共創の場形成支援プログラムPO、第3期SIP「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」PDを兼務。著書「社長100人博士化計画(月兎舎)」。

パネラー(ロールモデル)

伊勢田 一也

旭化成株式会社 研究・開発本部/イノベーション戦略総部
R&D戦略部 マネジャー



1986年、佐賀県生まれ。北海道大学大学院総合化学院にて博士号(理学)取得後、旭化成に入社。初任はコーポレートR&D部門での研究開発に従事し、その後人事部にて技術系の新卒採用担当、監査役室にて監査役専任スタッフに従事。現在はコーポレートR&Dの戦略・企画部門にて中計策定、新規テーマ立案等を担当。

益田 拓

NERA シニアコンサルタント



東京大学大学院経済学研究科にて博士号取得。在学中よりITベンチャー、外資系金融機関で長期インターンを経験。大学院修了後会計系コンサルティング会社へ就職、2020年11月より現職。独占禁止法分野、証券・価値評価分野を中心に経済学・統計学の知見に基づくコンサルティングサービスを提供している。

コメンテーター

君塚 信夫

九州大学 総長補佐、ネガティブエミッションテクノロジー研究センター 特任教授



JST次世代研究者挑戦的研究プログラム・九州大学「K2-SPRING」事業統括・総長補佐。九州大学工学部合成化学科卒、同大学院修士課程修了(工学博士)。九州大学工学部助手、助教授を経て、2000年同大学院工学研究院応用化学部門教授、09年主幹教授、25年名誉教授。日本化学会賞(2025)など受賞。

白井 英登

株式会社アカリク ヒューマンキャピタル事業本部 採用コンサルティング事業部
Sales Enablement Team リードデータアナリスト



自然科学研究機構 分子科学研究所 IMSフェロー、特任助教を経て、アカリクに入社。人材コンサルタントとして年間200名以上の大学院生・研究者の就職サポートした後、カスタマーサクセス責任者として企業の採用サポートにも従事。現在は、情報分析・利活用の専門チームを立ち上げ、責任者を務める。博士(工学)。



内閣府
Cabinet Office